

広報

はちまんたい

hachimantai

2

Feb.2012
No.144

逆転で連覇達成

(1月16日、県中スキー大会・女子クロカンリレー)



Proud!
Japan

東日本大震災の復興を支援しよう



国内唯一のノックアウト方式大会・HBCカップジャンプ競技会を制した小林潤志郎選手【写真提供=東海大学】

W杯自己最高の16位に入る

小林潤志郎 選手

小林潤志郎選手（東海大2年、松尾中→盛岡中央高卒）が出場した。初めてのジャンプ台に苦戦し、初戦から3戦連続で2回目進出を逃したが、最終戦（HS=140トス、K点125点）では127メートルを飛び、自己最高となる16位に入つた（競技は悪天候のため1回目のみ）。

国内主要シンポ大会

ジャンプ週間を終え、帰国後すぐに国内の大会に出場した小林選手。1月9日に札幌市大倉山ジャンプ競技場（HS＝13.4メートル、K点120メートル）で行われた勝ち抜き方式のHB Cカップを制すると、続く14日のU HB杯も1回目13.2・5メートルの3位から、2回目13.3メートルを飛んで逆転優勝。国内2連勝で、海外を経験し成長した姿を見せた。その後も、1月15日のTVh杯、1月22日のST Vカップで3位に入るなど、常に大会では上位に入る活躍を見せている。

永井秀昭選手
W杯出場つかむ



八幡平市出身の永井秀昭選手（岐阜日野自動車、田山中→盛岡南高→早稲田大卒）がF.I.Sワールドカップ（W杯）のコンバインド日本代表に選出された。

永井選手は今シーズン、全日本スキー連盟の強化指定を受けていないものの、W杯転戦組も出場した昨年12月の全日本コンバインド大会で4位に入賞。W杯の下に位置するコンチネンタルカップ参戦をつかんだ。

1月20日から22日までノルウェーのベイダルスモで行われた大会では、第1戦15位、第2戦24位、第3戦17位と健闘を見せ、出場した全ての試合で30位以内に与えられるポイントを獲得。結果を出した永井選手は、3月13日までのW杯遠征メンバーに選ばれた。

Sports

各種大会成績

（25日、山形県山形市・総合スポーツセンター）

【男子】▽1500メートル⑤泉山雄一（盛岡工業3年、田山中卒）

●県選抜スピードスケート競技会（1月8・9日、盛岡市・県営スケート場）

【男子】▽500メートル③泉山雄一▽300メートル③泉山雄一

東北高校スケーター・男子1500メートルで5位入賞の泉山雄一選手。1月21日から24日まで群馬県で開かれたスピードインターハイでは、昨年より順位を上げ、1000メートル43位、1500メートル30位でした。



A black and white photograph of a female skier, Yamazaki Nona, performing a slalom turn. She is leaning into the turn with her skis crossed, wearing a helmet, goggles, and a competition bib with Japanese text. The background shows snow and other skiers.

●秋田県高等学校総合体育大会スキー競技会（1月13～17日、秋田県仙北市・たざわ湖スキー場ほか）

■クロスカントリー
【女子】△5^{キロ}クラシカル①八幡優花△リレー（3×5^{キロ}）①花輪（八幡優花ほか）

○UHB杯ジャンプ大会（1月14日、北海道札幌市・大倉山ジャンプ場）
【男子】①小林潤志郎④遠藤秀治

○TVh杯ジャンプ大会（1月15日、北海道札幌市・大倉山ジャンプ場）
【男子】③小林潤志郎④遠藤秀治

○北海道スキー選手権大会（1月17～19日、名寄市・名寄ピアシリシャンツエほか）

■スペシャルジャンプ
【男子】②遠藤秀治

■コンバインド
③米田啓拳（下川商業高1年、松尾中卒）

○秋田県民体育大会（1月19～22日、鹿角市・花輪スキー場ほか）
【男子】△成年A△10^{キロ}クラシカル①高橋涼△15^{キロ}フリー①高橋涼
【女子】△少年△5^{キロ}クラシカル①八幡優花

■クロスカントリー（クラシカル）
【女子】△成年A①新里尚子△同B③敦賀夕映子△国体少年選手選考会①山崎野乃花③浅水洸佳

【男子】△成年A①落安陵（東海大3年、松尾中卒）△同B①③川又講平（岩手銀行）△同D⑤^{キロ}①岩渕貴光（Lif e8）△同G⑤^{キロ}②畠山庄五郎（八幡平リゾート）△同H⑤^{キロ}②工藤和吉（安代スキー協会）△同J③^{キロ}②八幡兼矢（安代スキー協会）△同リレー（4×5^{キロ}）②八幡平市△（畠中優祐、落安陵、高橋伸也【松尾スキー協会】、岩渕貴光）



△男女総合②八幡平市▽男子②八幡平市
平市▽女子③八幡平市

【女子】▽国体少年選手選考会①土居
正恵

特集

消費生活相談や啓発活動を、八幡平市役所市民課とともに盛岡市消費者生活センターが担当し、共同の啓発活動として、特集ページによる広報を行っています。平成23年11月号の「リフォームトラブルにご用心」に続き、今回は認知症と悪質商法についての特集です。

認知症でも 負けない！



最近、認知症の人を狙つた悪質商法が増えています。認知症の人は、その場で的確な判断や対応ができないことが多いため、悪質業者にだまされやすく、次々と契約を結んでしまいかがちです。認知症の人を守るための知識を身に付けておきましょう。

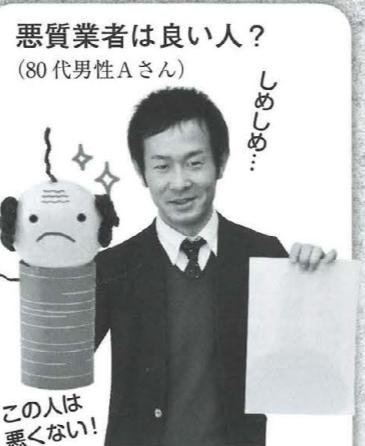
1 こんな事例がありました



孫と同じ年の悪質業者に泣きつかれ
(70代男性Cさん)



被害に遭っていることが分からない
(80代女性Bさん)



悪質業者は良い人?
(80代男性Aさん)

しめしめ…

本当かしら。

心配だわ…。

ぐふ…

大丈夫

この人は悪くない!

かいがいしくAさんを世話をしました。

Aさんはすっかり悪質業者を信用。必要

がない住宅改修の契約を結び、費用を全額払

つてしましました。息子夫婦が注意しますが、

Aさんは悪質業者をかばって話を聞いてくれません。

ません。

1人暮らしのBさん。ある日、ホームヘルパーがBさんの公共料金が滞納になっていることに気きました。事情尋ねてもBさんは「大丈夫」と気にしていない様子。ホームヘルパーが、消費生活センターへ相談。本人の了解を得てBさんの自宅を確認すると、大量の健康食品や未使用の布団数組と一緒に大量の契約書が。何年も前から業者が出入りしていることが分かりました。

Cさんの家の悪質業者が「長生きできるから」と健康食品を持ってきました。長い間会つてない孫と同じ年だった悪質業者を見て、「断るのも悪いから」と商品を購入。ある日、その悪質業者が青い顔をして「ノルマを達成できないと会社を首になってしまいます」とCさんは、大量の商品を購入してしまいました。

Cさんは、大量の商品を購入してしまいました。

どうしてだまされるの？

認知症ってなに？

● 認知症とは

認知症とは、病気などが原因で脳の知的な働きが低下した状態のことをいいます。1人で生活を送ることが難しい場合もあります。認知症の特徴の1つに、記憶力や理解力・判断力の低下があります。誰もがだまされる可能性はあります。ですが、認知症の人はその可能性が高くなります。

認知症の人が業者と契約する場合、次の4つが主な問題になります。

① 対象を捉える「認知」

・相手の意図や細かい契約内容を十分に理解できない

・だまされたことに気付きにくい

・話の前後でつじつまが合わなくなても、気付きにくい

・経験から学ぶことが難しいこともあり、同じ被害を繰り返す

③ 段取りを組む「実行機能」

・「おかしい→誰かに相談→断る」という段取りを組むのが難しい

④ 意思決定に関わる「情緒」

・親切にされたり脅されたりすると、断りにくい

・「そんなこと自分でできる」とアドバイスに耳を傾けない

Interview

感情やプライドは保たれます

認知症になって記憶力や理解力が低下しても、その人の感情やプライドは比較的保たれます。そのため、商品の説明や契約内容が分からなくても、分かったつもりになって、悪質業者に言われるがままに契約を結んでしまいます。また、だまされたことや被害に遭ったことをうまく認識できず、事実がうやむやになることもあります。なんとなくおかしいと思っていても、なかなか助けを求められず、何度も同じ被害を繰り返してしまいます。そのため、認知症の人は、悪質業者の標的にされてしまうのです。



脳認知症疾患医療センター
赤坂博監修心理士
あかさか・ひろし

2 被害を防ぐために

認知症の人が悪質商法の被害に遭った場合、本人が被害を認識していないから、事実を隠してしまったりすることがあります。そのため、周囲の発見が遅くなることがあります。また、被害を発見できたとしても、悪質業者を信頼してしまっている場合は、家族や周囲の声に耳を傾けてくれることが多く、解決までに大変な時間を要します。その間にまた同じ被害を繰り返してしまう人もいます。

だからこそ、被害が発生する前に家族や地域、介護施設、医療機関など周囲の人たちが、日常的に見守っていくことが大切です。

「周囲での見守り」

本人が認知症であることを周囲が理解し、普段からだまされていないか、被害に遭っていないかを定期的に見守ることが重要です。家族やケアマネジャー、ホームヘルパーといった定期的に本人と関わる人が、気を付けるようにすると良いでしょう。

次のようなサインが見られたら、被害に遭っている可能性があります。

- ・見慣れない人が出入りしている
- ・家が改修されている
- ・新しい物や不要と思われる商品、契約書などがある
- ・電話を切れなくて困っている



「制度の活用」

被害を防ぐために、判断能力が不十分な20歳以上の人を保護するための制度です。本人の判断能力の程度によって支援内容は異なりますが、家庭裁判所から選任された成年後見人（配偶者や親族、法律や福祉の専門家など）が本人に代わって契約したり、悪質商法など不利益な契約を後から取り消したりすることができます。

また、将来判断能力が不十分になつたときも備えて、あらかじめ本人が成年後見人に備えてもらいたい人を決めておくことができる任意後見制度もあります。詳しくは、市役所長寿社会課（地域包括支援センター）

- ①成年後見制度
・内線1181へ相談ください。
- ②日常生活自立支援事業
市社会福祉協議会が窓口になって、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理を支援する制度です。生活支援員が定期的に訪問してくれるので、悪質商法の被害を未然に防ぐことも期待できます。

詳しくは、市社会福祉協議会

☎ 74-4400へ相談ください。

吉江
陽洋弁護士
よしぱ・ようようべんごし



Interview

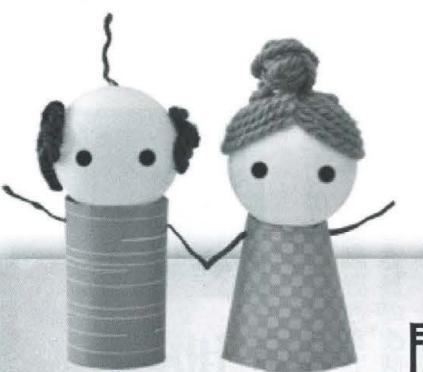
未然防止がとても重要

契約方法や内容に不適切なことがあれば、特定商取引法や消費者契約法により、契約を取り消すことや無効にすることができます。しかし、認知症の人が被害に遭った場合、契約 당시に認知症であったことの証明が難しい上、業者の行方が分からなくなっていることが多く、救済が困難な場合もあります。認知症の人を周囲で支えていく体制をつくり、被害を未然に防ぐことが重要です。

4 早めの相談

認知症はいつ始まるか分かりません。そして悪質商法の勧誘もある日突然やります。家族や地域などで日常的に見守りながら、「いつもと様子が違うな」と思ったら、すぐに専門機関へ相談しましょう。医療的なケアも含めて、一緒に対応策を考えていきましょう。また、被害に遭った後でもすぐ相談してください。早めの相談が良い解決につながります。

問い合わせ



- ▶認知症やもの忘れ……県認知症疾患医療センター ☎ 019-652-7411
▶成年後見制度など……市役所長寿社会課（地域包括支援センター）
☎ 内線 1181、1184～1186
▶日常生活自立支援事業や権利擁護…市社会福祉協議会 ☎ 74-4400
▶消費生活相談など …………… 市役所市民課 ☎ 内線 1134～1135

盛岡市消費生活センター ☎ 019-624-4111

協働によるまちづくり講演

■各地区地域審議会委員(敬称略)

	西根地区地域審議会 (任期:H23.12.20~H25.12.19)	松尾地区地域審議会 (任期:H23.12.26~H25.12.25)	安代地区地域審議会 (任期:H23.12.20~H25.12.19)
会長	瀬川愛子(駅前二区)	松尾幸雄(松尾)	中川原繁(荒屋新町)
副会長	遠藤良三(寺田)	道尻和彦(柏台二丁目)	畠山正徳(曲田横間)
	佐々木正義(わし森)	高橋金悦(中沢)	畠山耕輝(曲田横間)
	伊藤政行(中平笠)	立柳秀範(上野駄)	石田秀悦(荒屋新町)
	伊藤剛(館腰)	古川勝雄(松尾)	工藤明弘(新興矢神)
	田村俊郎(寺田)	高橋俊彦(寄木新田)	佐藤ひとみ(浅沢第1)
	高橋時夫(中村)	伊藤政子(南寄木)	北口ハマ子(浅沢第1)
	田村昌則(五百森)	高橋キミ子(北寄木)	八幡工ミ(新興矢神)
	田村明雄(五百森)	古川トキ工(松尾)	八幡有城(栗木田)
	鈴木志賀子(白屋)	藤原瀬津雄(柏台三丁目)	小山田繁雄(五日市1区)
	遠藤ヒサ(町組)	長坂祐一(中松尾)	関福身(畑2区)
	工藤哲雄(大久保)	伊藤盛(金沢)	山本茂(館市)
	最上雄悟(大泉)	高橋光廣(上野駄)	鈴木良輝(浅沢第1)
	工藤一雄(高宮)	畠山正人(野駄)	種市啓司(荒屋新町)
	澤口進(下平笠)	山口正光(上野駄)	薄衣ハル子(細野)

三宅准教授は、地域づくりを主に取り組んでいます。岩手大学農学部の三宅諭准教授(下写真)が「協働による地域づくり」と題して講演しました。



三宅諭准教授

地域審議会・協働によるまちづくりについて詳しくは、市役所各総合支所地域振興課(西根・内線3122、松尾・内線2109、安代・内線3122)まで。

市民が進めるまちづくり



「協働によるまちづくり講演会」では、約120人の参加者が各地域振興協議会などの活動発表を通して、地域の活性化への理解を深めました（1月19日）

Chapter 1
3地区地域審議会委員を委嘱

地域の声を市政に

合

併前の旧町村を単位として設置されている地域審議会の委員の改選が行われました。

3地区合同の地域審議会は昨年12月27日、西根地区市民センターで開かれ、各種団体からの推薦者や学識経験者、公募で選ばれた各地区15人の委員に、田村正彦市長から委嘱状が交付されました（下写真）。

新しい委員は左記の表のとおりで、任期はいずれも2年間です。

地域審議会は、合併により面積が広くなることで「住民と行政の距離が遠くなる」

「地域の意見が市政に反映されにくくなる」などの不安を解消するために、市長の諮問に対する意見を述べることができる機関として、3地区に設置したもので、設置期間は25年12月までの2年間です。

この日は、新庁舎について28年3月31日までです。

この日は、新庁舎について



田村市長から委員へ委嘱状が交付されました

審議。新庁舎の概要について説明を受けた委員からは、「国道282号からの市道森子線の踏切を広くした方が良いのでは」「移転後現庁舎は有効な活用を」などの意見・提言が出されました。

新市建設計画の変更や地域

に関する課題などについて審議を行う地域審議会。地域の声をまちづくりに生かす重要な役割を担っています。

Chapter 2
協働によるまちづくり講演会開催

地域高める活動を

協働によるまちづくり講演会開催

協働によるまちづくり講演会は1月19日、松尾地区公民館で開かれました。はじめに、協働によるまちづくりの活動事例発表が行われました。田頭地域振興協議会の佐々木一夫事務局長は、地域をもつと知るために作成した「田頭地域名所旧跡マップ」について、森子自治会（松尾地区振興協議会）の畠山正人会長は、旧松尾郵便局跡地に残されていた古い郵便ボストを保存し、地元の憩いの場にする環境づくりについて、山本榮会長は、米白河川公園のパークゴルフ場整備など、その地域に住む人たちだからこそ知っていること、できるこ

ドバイザーなどを務めている岩手大学農学部の三宅諭准教授（下写真）が「協働による地域づくりづくり」を主体的に実施した取り組みを紹介しました。

統いて、県のまちづくり研究会の三宅諭准教授は、地域審議会・協働によるまちづくりについて詳しく述べました。三宅諭准教授は、地域づくりについて詳しく述べました。

■協働のまちづくり

協働のまちづくりは、これまでの行政主体で進めるまちづくりではなく、市民と行政がお互いの特性や立場を尊重し、市民がやるべきこと、行政がやるべきことと、共同してやるべきことなど、それぞれ役割を分担して、その地域の生活をより良いものに変えていく活動。地域住民が真剣に考え抜いた末にできたものを実行することできることで、住民同士の信頼関係も生まれる。それ行政がサポートすることが大切」と唱えた上で、「行政に頼るのではなく、地域力を信用したまちづくりの継続を」と述べました。

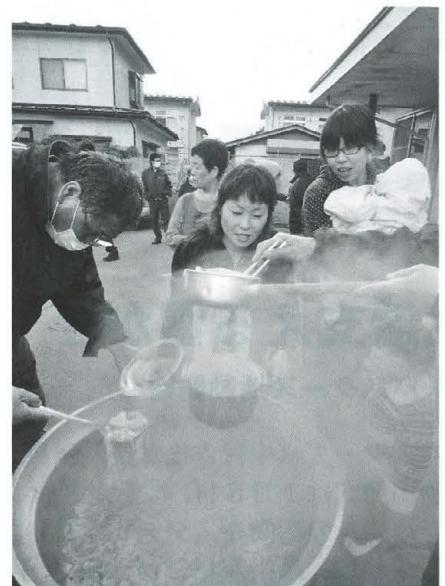
約120人の参加者は、熱心に耳を傾け、実践事例などを通じてまちづくりについて理解を深めました。

協働のまちづくりは、

各課からのHOT LINE

東日本大震災復興の 支援活動を補助します

●詳しくは
市役所地域福祉課福補総務係(☎:内線1162)



復興を願う思いをカタチにしませんか
(写真=昨年4月に市のボランティア団体
「豊と輝の会」が行った支援活動)

24年度学童保育クラブ 入会申請の受付開始

詳しくは
市役所児童福祉課子育て支援係(☎・内線1172)

■市内学童保育クラブ一覧

クラブ名(実施場所)		連絡先
①	杉の子ホーム(杉の子保育園隣)	☎76-3345(杉の子保育園)
②	大更学童保育クラブ(旧大更公民館)	☎090-7527-8647
③	大更第二学童保育クラブ(旧大更公民館)	☎080-6025-8705
④	東大更学童保育クラブ(東大更小学校)	☎090-7561-8890
⑤	渋川学童保育クラブ(旧渋川小学校)	☎080-6042-8705
⑥	田頭学童保育クラブ(田頭小学校敷地内)	☎090-6255-6867
⑦	平笠学童保育クラブ(平笠小学校敷地内)	☎080-7527-8706
⑧	平館学童保育クラブ(平館小学校)	☎080-5567-4011
⑨	寺田学童保育クラブ(旧J A寺田支所)	☎77-1133
⑩	あしろ学童保育クラブ(あしろ保育所隣)	☎72-2644
⑪	田山学童保育クラブ(田山小学校)	☎080-5575-0383
⑫	松野学童保育クラブ(松野児童館)	☎74-4071
⑬	寄木学童保育クラブ(寄木児童館)	☎76-2171
⑭	柏台学童保育クラブ(柏台児童館)	☎78-3153

市は、保護者が仕事などで、
昼間家庭にいない小学生を対象に、24年度学童保育クラブへの入会申請を受け付けます。

■対象児童 小学1～3年生（必要と認められる場合、4年生以上も受け入れ可能）

■申し込み方法 各実施施設（左表参照）にある申込書などに必要事項を記入の上、スポート安全保険加入金（1人

900円）とともに、各実施施設に申し込みください。
※⑤については、2月29日㈬まで大更・大更第二学童保育クラブで書類の配布と受け付けを行います。また、②～⑦は、市役所児童福祉課でも書類の配布と受け付けを行います。

（①では、隨時受け付けます）



表彰を受ける村田猛雄さん(株)高建重機

▽ 勤続30年以上 松村一
 武田光博(株)遠忠、工芸
 雄・村田猛雄・伊藤政紀
 高建重機

▽ 商工会役員功労者 遠
 子(有遠藤設備工業)、羽
 降(有安比まいたけ)

■ 県商工会連合会長表彰
 ▽ 勤続20年以上 伊藤多

市商工会(高橋富一会長)の
23年度永年勤続優良従業員等
表彰式は1月6日、八幡平口
イヤルホテルで開かれました。
長年業務に励んだ功績をたた
え、43人が表彰されました。
表彰された人は次のとおりで
す(敬称略)。

工藤多鶴子・田村公明（株遠忠）
▼青年部役員功労者 中軽米
貴人（有福商）
▼商工会優良職員 佐藤洋子
(市商工会)
■市商工商會長表彰

各種スキー大会が開催されている八幡平市では、今シーズン「全日本マスターズスキー選手権いわて八幡平大会」が開催されます。

とともに、スキーを生涯スポーツとしている選手同士で、親睦や交流を深めます。ぜひ会場に足を運んで声援を送りませんか。

■会場
（公開競技）
△アルペン 安比高原スキー場（ハヤブサコース）
△クロスカントリー 田山 詳しくは、同大会実行委員会事務局（市教育委員会内、事務局生涯学習課内、内線2332）まで。
☎・

地域の産業発展に貢献した
優良従業員ら43人を表彰

全日本マスターズスキーリレース 30歳以上のアスリートが八幡平市に集結



参加者が1列に並んでコースを滑ります(写真=昨年の様子)



雪の感触を確かめながらスノーシューで歩みを進める参加者

雪上を歩き自然に触れる

フォレスト i スノーシュートラベル

県民の森・森林ふれあい学習館フォレスト i のスノーシュートラベルは1月12、22の両日、県民の森で開かれました。

両日とも約15人が参加。参加者はスノーシューの履き方などについて説明を受けると、実際に冬の森約2キロの道のりを自然観察しながら歩きました。

初めてスノーシューを履いた井上綾菜ちゃん(5)=盛岡市=は「簡単に歩くことができて楽しかった。またやってみたい」と笑顔で話しました。

放課後の居場所が新しく

新しい「あしろ学童クラブ」が開所

新しいあしろ学童クラブの開所式が1月11日、同クラブで開かれました。

関係者約60人が出席。テープカットで開所を祝ったほか、利用する安代小の児童が合唱を披露しました。

同クラブは、平成15年に旧安代町学校給食センターを開設して運営していました。新しい施設は木造平屋248平方㍍、総事業費は4,653万円。あしろ保育所と渡り廊下でつながっています。管理はNPO法人七時雨いきいきネットワークが行っています。



開所を祝って「ありがとう」「空より高く」を合唱した安代小の児童



岩手山を背に、ことしは震災復興も祈願しながら練り歩く参加者

ことしは震災復興も願い

市指定無形民俗文化財・平笠裸参り

市無形民俗文化財の平笠裸参り(伊藤信也保存会長)は1月8日、平笠の宮田神社を出発点に行われました。

女性9人を含む25人が参加。ことしは「東日本大震災復興祈願 岩鷲山大権現」と書かれたのぼりを掲げ、無病息災などとともに、沿岸地域の復興を祈願しながら、大更の八坂神社までの約8キロを歩きました。

なお、同保存会では1月12日に岩泉町を訪れ、町内の120戸の仮設住宅で暮らす人たちに、八坂神社で奉納した復興祈願のお守りと手ぬぐいを配布しました。

すなっふギャラリー



「県民体育大会(スキー)・成年男子リレー優勝、八幡平市A」(1月22日、1走畠中優祐選手(左)から2走落安陵選手)



「県民体育大会(スキー)・関崇将選手」(1月21日、スペシャルジャンプ成年男子B優勝)

安全な一年へ士気高める

市交通指導隊・防犯隊合同初点検

市交通指導隊(高橋忠一隊長、隊員34人)と市防犯隊(遠藤義明隊長、隊員45人)の「平成24年合同初点検」は1月7日、松尾地区公民館で行われました。

隊員や交通安全、防犯関係者など約90人が参加。両隊員たちは、田村正彦市長や柏崎建一岩手警察署長などから服装や手帳、警笛などの点検を受けました。田村市長は「関係機関などと一体になり、事故や犯罪のない安全・安心なまちづくりのため、より一層努力してほしい」と訓示しました。



制服姿で初点検を受ける交通指導隊、防犯隊の隊員

安心な生活支える雪かき

安代地区スノーバスターズ活動開始

安代地区スノーバスターズ(中村吉松隊長、隊員22人・2団体)の活動出発式は1月8日、安代福祉センターで行われ、今シーズンの活動をスタートしました。

出発式には約25人が参加。畠山翔也君(安代中2年)が「雪かきだけでなく、お年寄りの皆さんに積極的に声を掛けることも頑張りたい」と決意の言葉を述べ、出発式後は3班に分かれて一人暮らし高齢者世帯などの家の雪かきに励みました。同スノーバスターズは、3月までの毎週日曜日出動し、作業に取り組みます。



雪が降る中、雪かきに励むスノーバスターズの隊員たち(1月22日)

3・11に生まれた命を喜ぶ

希望の「君の椅子」贈呈式

岩手・宮城・福島の3県で、東日本大震災当日に生まれた赤ちゃんに椅子を贈る活動をしている「希望の“君の椅子”プロジェクト」(磯田憲一代表)のメンバーが1月17日、市役所を訪れ、昨年3月11日午後2時32分に生まれた蒲澤わこちゃん(下町二区)に手作りの木製の椅子をプレゼントしました。

椅子を贈られた母・亜希子さん(35)は「3月11日は一生忘れられない日。大きくなったら伝えられるように大切に使いたい」と喜びを語りました。

贈られた椅子に座る蒲澤わこちゃん(写真中央手前)
椅子の座面裏には名前などが刻印されている(写真左上囲み)

「県高等学校スキー大会・木村陽選手」(1月16日、男子ジャイアントスラローム優勝【写真=1月13日、県選手権】)



「19人が無病息災など願い練り歩く」(1月16日、松尾寄木地区・寄木裸参り)



「みんなでついた餅はおいしくいただきました」(1月12日、荒屋公民館新春世代間交流・餅つきと遊びの集い)

よろこび

おくやみ

(12月届け出分)

健やかに

(太字は男の子)

佐々木 由真(秀一・和美／大石平)

安保 皇河(学・栄美／田山上)

渡邊 世花(吉行・優佳／両沼)

畠山 あみ(章弘・綾乃／荒木田)

坂井 愛緒衣(創一・来衣愛／山後)

遠藤 大志(彰大・直子／間羽松)

湯下 快登(登・純子／上寄木)

高橋 梨緒(豊・ひとみ／寄木新田)

成田 元気(信也・栄理子／苗石田)

お幸せに

千葉 信明／大泉

鳴海 亜紀／盛岡市

工藤 裕志／北村

齊藤 陽香／矢巾町

中軽米 健／寄木新田

高橋 史子／桃沢

（泉山 竜一／田山上
高橋 美穂／寄木新田）

安らかに

北館 キク 99歳 番2区

武田 孝四郎 81歳 北村

遠藤 隆 84歳 間羽松

伊藤 和義 54歳 帷子

伊藤 キミエ 91歳 薬師

三浦 春夫 89歳 松川

瀬川 清三 85歳 金沢

伊東 清 83歳 五百森

高橋 正夫 95歳 南平笠

藤原 忠雄 52歳 下町二区

竹田 スワ 87歳 渋川開拓

加藤 昭一 78歳 高宮

遠藤 リキ 88歳 寺田新田

工藤 榮子 64歳 松尾

藤村 政男 74歳 豊畑

滝川 二郎 85歳 野口
小野寺 三郎 75歳 石名坂
工藤 義彦 56歳 五百森
工藤 洋子 79歳 下平笠
佐々木 サキ 93歳 野口
武藏 俊造 81歳 小福田
種市 稔 74歳 五日市1区
羽澤 マサ 94歳 五日市3区
工藤 留之助 80歳 北村
佐藤 完一 94歳 山崎
高橋 公子 86歳 南平笠
佐藤 守 57歳 田山上
松村 ミサ 81歳 松川
長澤 年男 88歳 柏台二丁目
立花 佐吉 87歳 番1区
田村 敏夫 76歳 時森※掲載は届け出順で、届け出人が
希望した場合だけ載せています。
(敬称略)

■人口の動き【12月31日現在 ()は前月比】

地区	人口	世帯数
西根地区	17,255 (-36)	6,093 (-2)
松尾地区	6,414 (-8)	2,358 (-2)
安代地区	5,197 (-13)	1,906 (-1)
合計	28,866 (-57)	10,357 (-5)
男性	13,930 (-31)	
女性	14,936 (-26)	
出生	10	死亡 32
転入	16	転出 51

No.77

広報クイズ
2月2日号の問題八幡平市がんばろう
岩手基金活用支援事
業補助金の上限額は

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。
 ◎応募方法 はがき、FAX、メールに「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。答えのほかに、広報の感想や意見などを必ず書き添えてください。
 ◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」☆はがき〒028-7192(住所不要)
 ☆FAX75-0469 ☆メールsomuka@city.hachimantai.lg.jp (タイトルに「広報クイズ」と入力、携帯電話は右の二次元コードから送信できます)
 ◎応募期限 2月21日(火) 消印有効
 ◎第76回の正解 「(八幡平市)野駄第21地割70番地」
 ◎応募者数 19人 ◎正解者数 19人
 ◎当選者 佐々木瞳さん(大更)、高橋美千子さん(松尾)、勝又ミツさん(五日市)



M U S E U M

博物館 TEL63-1122・FAX63-1123

博物館 だより

旧暦で先月23日は元旦に当たり、今月6日は小正月に当たります。昔は前後して、作占いや予祝行事が種々行われました。今回はそれにちなんで、桜松神社の作占いをふたつ紹介します。

◆お供え石

毎年旧正月3日、不動堂前の大石(お供え石)に雪が3段に積もり、その姿があたかもお供え餅をあげたような形になると豊作だといわれ、雪の積もり具合(形状)で作柄を予知しました。

現在は新暦で行っていますが、ことしは3段にはならず、垂れ下がった形だったということです。ここ数年は暖冬のため、同じような状況が続いているそうです。



桜松神社不動堂前のお供え石



不動の滝(滝の左端がつらら)
5、6年、何本ものつららはできないそうです。
また、不動の滝のつららが落下する水が隠れるくらい滝全体を覆うと豊作間違いなしといわれましたが、ことしは一部分だけでした。

(話・桜松神社宮司村上武司氏)

R Y 図書館 TEL75-1700・FAX75-1701

図書館 だより

冬の映画会と冬休み工作教室を開催

市立図書館では、子どもたちを対象に「冬の映画会」と「冬休み工作教室」を開催しました。

昨年12月25日に開催した冬の映画会では、クリスマスキャロルなど3本の16ミリフィルムを上映し、15人の親子が映画を鑑賞しました。

また、1月7日に行った「冬休み工作教室」には11人の小学生が参加し、牛乳パックと紙コップを使った歩く恐竜のおもちゃを作りました。

参加者たちは「たこ糸を通すのが難しかった」「小さいパーツを作るのが大変だった」など、細かい作業に苦労しながらも次々と作品を完成。作品を手に、「難しかったけど楽しかった」と、出来栄えに満足そうな感想が寄せられました。



自慢の作品を手にする参加者たち

蔵書点検のため休館します

市立図書館20周年記念の集い

「だんぶり長者の遺産」の著者、加藤美南子さん(みなこさん)(北寄木)の講演と、同氏の県芸術祭児童文学部門受賞作「続け、いのち」の朗読を行います。

■日時 2月26日(日)午後2時から4時まで

■場所 市立図書館

■主催 NPO法人みみずく(図書館共催)

■申し込み 2月23日(木)までに市立図書館へ

蔵書点検を行います

市立図書館と松尾・安代地区公民館図書室は蔵書点検のため、下記の日程で休館します。期間中は資料の貸し出しや電話による延長ができません(返却のみ可)。なお、施設により期日が異なりますので、ご注意ください。

■松尾地区公民館図書室 2月14日(火)・15日(水)

■安代地区公民館図書室 2月21日(火)・22日(水)

■市立図書館 3月1日(木)~9日(金)

お知らせ

詳しくは各担当、各機関に問い合わせを
八幡平市役所 ☎76-2111
松尾総合支所 ☎74-2111
安代総合支所 ☎72-2111
 ホームページはこちら
<http://www.city.hachimantai.lg.jp/>

八幡平山頂レストハウス 季節従業員を募集します

八幡平山頂レストハウスの季節従業員（4月中旬～11月上旬）を募集します。

- 募集職種（いずれも若干名） 売店、食堂、施設管理など
- 応募資格 市内に住む19歳から50歳までの人で、自家用車などで通勤できる人
- 応募期限 3月9日（金）

申し込みなど詳しくは、市観光協会（☎78-3500）まで。

ほうれんそうや花など 一緒に販売しませんか

生産物を出荷する「道の駅にしね・生産物直売所 産直協力員」を募集します。

- 応募資格 原則市内に住んでいる人で、生産物（野菜、花類、山菜、きのこ類など）を出荷できる人
- 募集説明会 2月27日（月）、午後4時半～、道の駅にしね

申し込みなど詳しくは、道の駅にしね（☎75-0070）まで。

活動参加を支援します ボランティア養成講座

23年度後期ボランティア養成講座を開催します（参加は無料）。

- 日時 2月24日（金）、3月8日（木）、22日（木）、午前9時から3時間程度
- 内容 倾聴ボランティア、介護保険についてなど
- 応募期限 2月20日（月）

詳しくは、介護生活相談所陽だまり・大金（☎78-2228）まで。

学校給食に食材納入する 業者登録申請を受け付け

市学校給食センターは、24年度の学校給食用物資納入業者の登録申請を受け付けします。

- 主な納入品目 野菜、精肉、調理加工食品
- 申請期限 2月29日（水）

資格基準や申請など詳しくは、西根地区学校給食センター（☎76-3380）または安代地区学校給食センター（☎72-2557）まで。

日常生活用具の給付が 一部改正になりました

市が身体障害者手帳を持っている人に行っている日常生活用具の給付のうち、1月から次の部分が変更になりました。

- ▷点字ディスプレイの給付対象 視覚障害2級以上の人
- ▷便器（ポータブルトイレ）の基準額 2万3,100円
- ▷収尿器の基準額・耐用年数 基準額8,500円・耐用年数2回

詳しくは、市役所地域福祉課障害福祉係（☎・内線1168）まで。

火災予防を呼び掛ける ポスターを展示します

盛岡消防本部管内の小・中学校などから募集した防火ポスターの入選作品を展示します。

- 期日 2月14日（火）～17日（金）＝市役所、2月20日（月）～24日（金）＝松尾総合支所、2月27日（月）～3月2日（金）＝安代総合支所

詳しくは、八幡平消防署（☎76-2119）まで。

図書館利用を推進する 指導員になりませんか

市教育委員会は、24年度の図書館読書指導員を募集します。

- 勤務内容 読書の推進、読書指導など図書館業務全般

■雇用期間 1年以内

- ▷点字ディスプレイの給付対象 視覚障害2級以上の人
- ▷便器（ポータブルトイレ）の基準額 2万3,100円
- ▷収尿器の基準額・耐用年数 基準額8,500円・耐用年数2回

詳しくは、市役所地域福祉課障害福祉係（☎・内線2322）まで。

国保西根病院で働く 臨時職員登録者募集

国保西根病院は、24年度の臨時職員登録者を募集します。

- 募集職種 ①看護師（准看護師）
- ②看護補助③外来窓口事務補助

- 応募資格 ①看護師（准看護師）免許を持っている人②同補助の経験がある人で、早番・遅番勤務ができる人③同事務の経験がある人
- 雇用期間 6ヶ月以内

- 応募期限 2月24日（金）消印有効

申し込みなど詳しくは、国保西根病院（☎76-3111）まで。

市設置型戸別浄化槽の 設置希望者募集します

市は、河川の水質汚濁を防止し、住みよいまちづくりを進めるため、し尿と生活雑排水を処理する浄化槽の設置を推進しています。

- 24年度分の市設置型戸別浄化槽の設置希望者を募集します。

■申込期限

- ▷1次募集 3月23日（金）（予定期7月～10月）

- ▷2次募集 4月27日（金）（予定期8月～11月）

工期は、申込人数などで変更になる場合があります。また、申込数が設置予定基数に達した時点で募集を締め切ります。

- 対象地域 市内全域（ただし、公共下水道事業区域、特定環境保全公共下水道区域、農業集落排水事業区域、そのほか集合浄化槽区域などは対象外）

- 申し込み方法 市役所下水道課（松尾総合支所内）に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、図面などの必要書類を添えて提出してください。

- 詳しく述べは、市役所下水道課工務係（☎・内線2233）まで。

■市設置型戸別浄化槽

市が浄化槽本体を設置するとともに、その後の維持管理を行いますが、浄化槽本体以外の宅内排水設備工事や流入管・放流管工事は個人で行うことになります。

また、設置した人は、分担金と毎月の浄化槽使用料を納めていただきます。

- 申込期限 2月13日（月）

詳しく述べは、県障がい者110番相談室（☎019-639-6533）まで。

春の交通安全支部表彰 優良運転者を受け付け

北岩手交通安全協会では、春の交通安全功労者等支部表彰（優良運転者）の申請を受け付けます。

- 要件 自動車運転歴10年以上の交通安全協会会員（ただし、①懲役・禁固以上の刑や5年内に罰金刑を受けた人②交通死亡事故やひき逃げなどを起こした人③7年以内に免許取り消しや停止処分を受けた人④5年内に交通関係法令違反を犯した人⑤免許更新時に県交通安全協会会費を納めていない人は除きます）

- 申請方法 免許証、交通安全協会会員証と630円（無事故無違反証明書発行手数料）を持参の上、市役所総務課で申請してください。

- 申込期限 2月17日（金）

詳しく述べは、北岩手交通安全協会八幡平支部事務局（市役所総務課地域安全係内、☎・内線1215～1217）まで。

県障がい者110番相談室 巡回相談・研修会を実施

巡回相談と研修会を開催します。

- 期日 2月20日（月）

- 場所 西根地区市民センター

- 内容 ①個別相談会（要予約）＝午前10時半から正午まで、午後2時半から3時半まで②研修会（成年後見制度について）＝午後1時から2時半まで

- 申込期限 2月13日（月）

詳しく述べは、県障がい者110番相談室（☎019-639-6533）まで。

【広告】

●● 公式式『2月無料体験学習』受付中 ●●



学習期間
2/16木～29水
KUMON
算数・数学、英語、国語

この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

八幡平市共通商品券5%プレミアム付き好評発売中！

現金10,000円が
10,500円分の商品券に！

（額面500円×21枚 10,500円分）

*1万円ごとに5%のプレミアムが付きます。

住宅エコポイント及び市住宅リフォーム助成に対応！



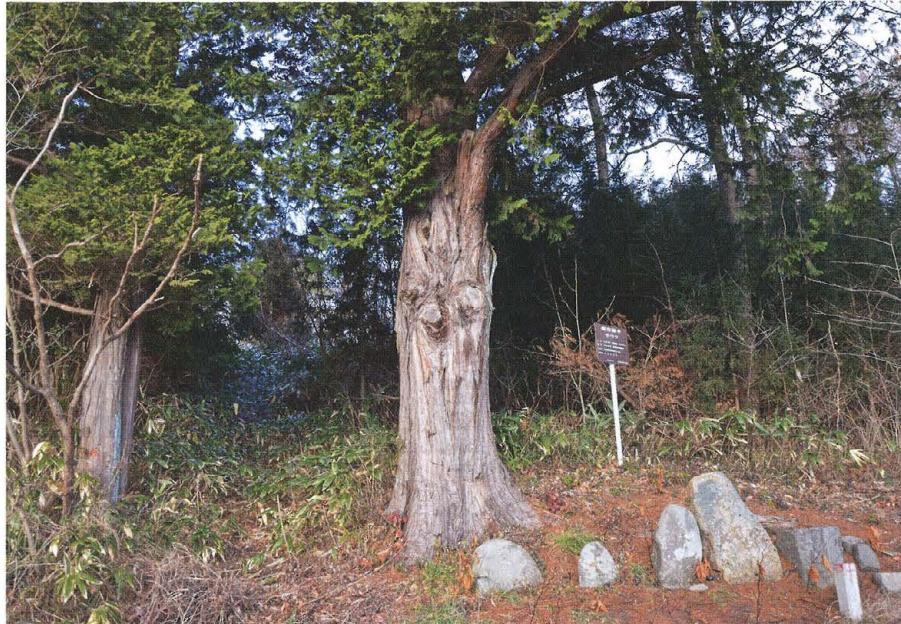
日ごろのお買い物、お中元、お歳暮、入学・卒業のお祝い、景品、お礼、お見舞いなどに幅広くご利用いただけます。

八幡平市共通商品券とは
額面500円で1枚から市内外どなたでも購入することができます。
有効期限は購入日より6ヶ月以内に市内230以上のお店で使用することができます。

販売およびお問い合わせ先：八幡平市商工会（TEL76-2040）、松尾支所（TEL74-3020）、安代支所（TEL63-1001）

八幡平いにしえの室

(市内にある指定文化財を紹介します)



落合のサワラ

所在地：松尾第14地割159番地内（高橋育夫氏所有）
指定年月日：昭和50年10月11日（旧松尾村）

松尾地区・落合集落の北側、通称長崎山の山際を走る市道のほとりに、門のように対で立つサワラの木があります。このうちの太いほうが指定木です。推定樹齢240年、目通りの太さ（周囲）は2.65m、高さは約15m（いずれも指定時）と、これまで見てきた巨木に比べるとやや小ぶりです。今は荒れていますが、山に上る参道跡があって、その先の尾根には二つの石造りの祠が祀られています。

1月5日、たまたま参拝に訪れた地元の古老は、「毎年来ているが、最近は訪れる人もほとんどなくなり参道も荒れてくるのが残念です」と、供物を上げながら手を合わせていました。祀られているのはミズミネさん（地元ではミズムネ、ミズブネなどとも）とお稲荷さんとのこと。昔は正月に地域の人々が参詣で集まり、お神酒を上げて焚き火を囲み、1年の無事を祈りながらしばしの語らいを楽しんだものだといいます。

真正面に岩手山、集落を一望できる参道の入口に植えられたサワラの御神木。200年以上にわたる世の移り変わりと、善男善女の日々の営みを、見守り続けています。

（文・八幡平市文化財保護審議会委員 畠謙吉）

《参考文献》松尾の文化財（1980年、1983年松尾村教育委員会）、湧口と碑（1996年、松尾村）、神仏習合の本（2008年、学研社）、日本の樹木（1986年、山溪社）

普段、回覧板を隣の家に持つていても恥ずかしい様子で嫌がる娘が、スノーバスターZに参加することになりました。「行った先のお家に、まずは大きな声で声掛けしなきゃならないんだよ。できるの？」と聞いたところ、「できるよ。ふれあい弁当（弁当配達のボランティア）をもう2回もやっているから」との返事が。知らぬは親ばかりでした。地域の皆さんのおかげで成長しているんだなあと感じました。（齋藤）

1月に市内で行われたスキー大会（選手はもちろん、競技員の皆さん、寒い中の大会準備や運営、本当にお疲れさまでした。2月、3月と大会は行われます。体調には十分気を付けてくださいマジ）で1つJ報告を。本年度の市町村広報コンクールの審査会が1月13日に開かれ、本紙6月2日号の表紙（安代小学校運動会）が一枚写真の部で第2位に入賞しました。これらも皆さんに親しまれる「広報はちまんたい」を目指して頑張ります。（北口）

※広報はちまんたい2月2日号（No.144）の印刷経費は1部51,082円（税込み）です。このうち、「特集認知症でも悪質商法に負けない！」の4ページ分（7,6125円、税込み）は、盛岡市消費生活センターが負担しました。広報はちまんたいへの広告掲載については、市役所総務課広報統計係（☎・内線1218）まで。



ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C007678

